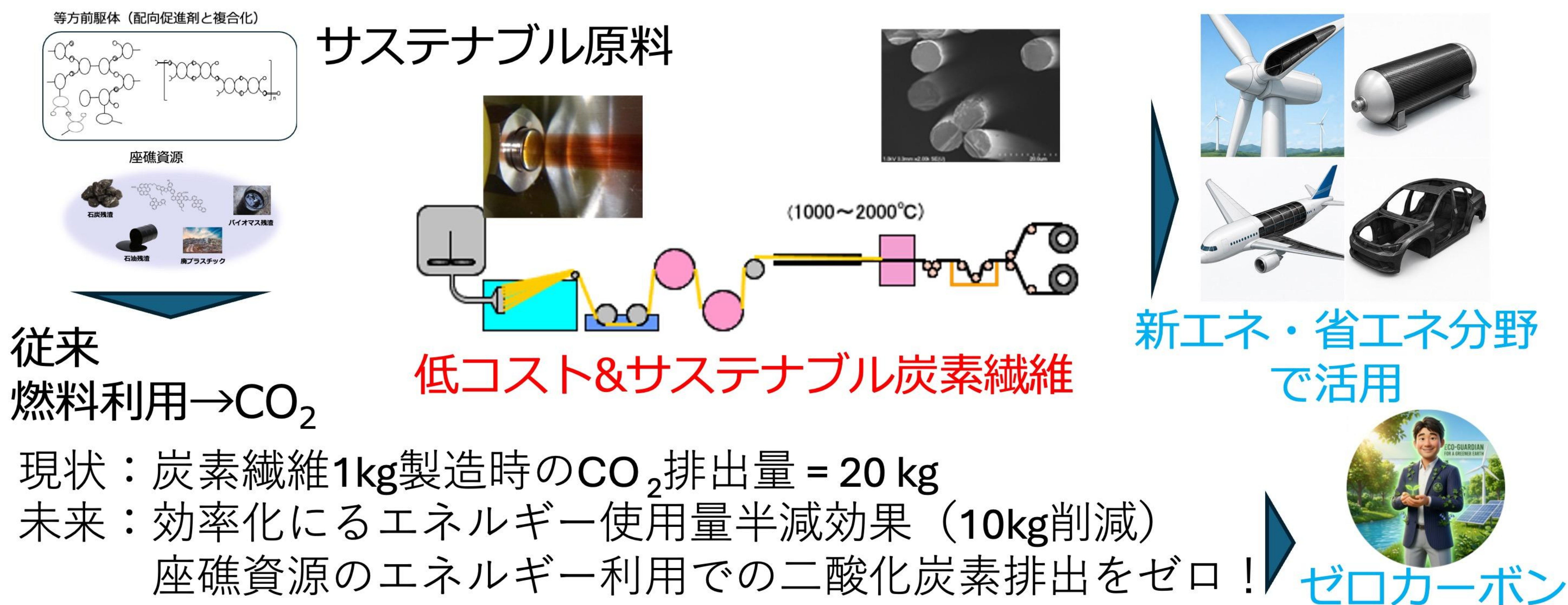


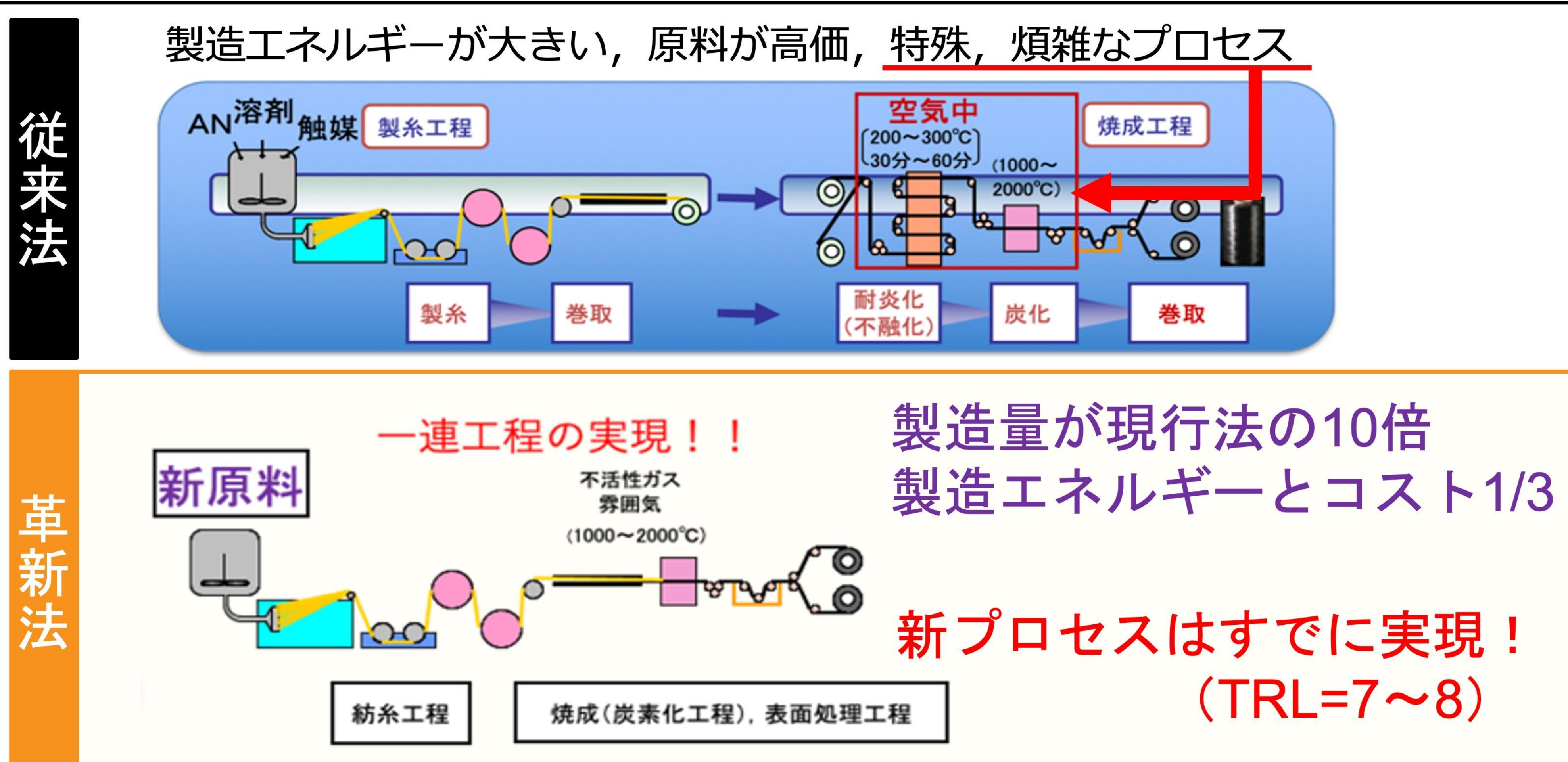
ゼロカーボンサステナブル炭素繊維の開発と実現

東海国立大学機構岐阜大学 入澤寿平

基本コンセプト

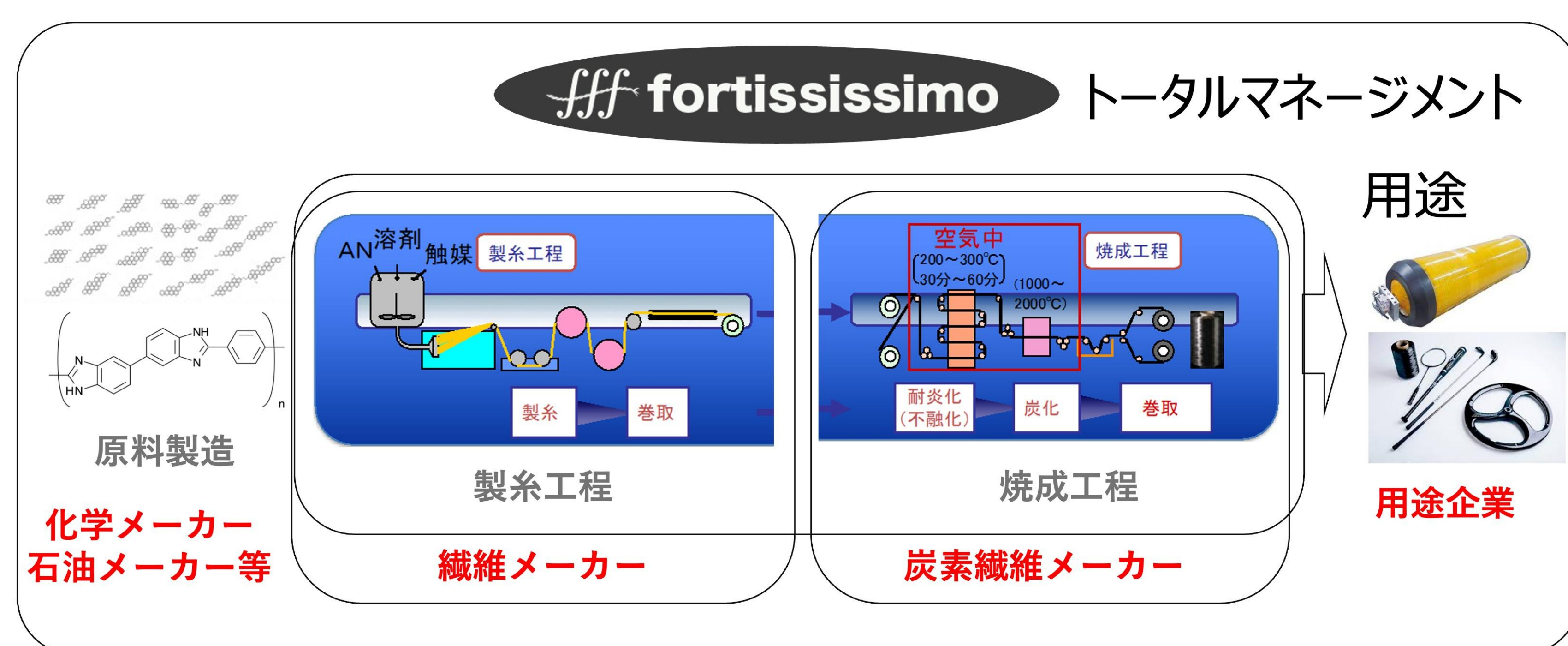
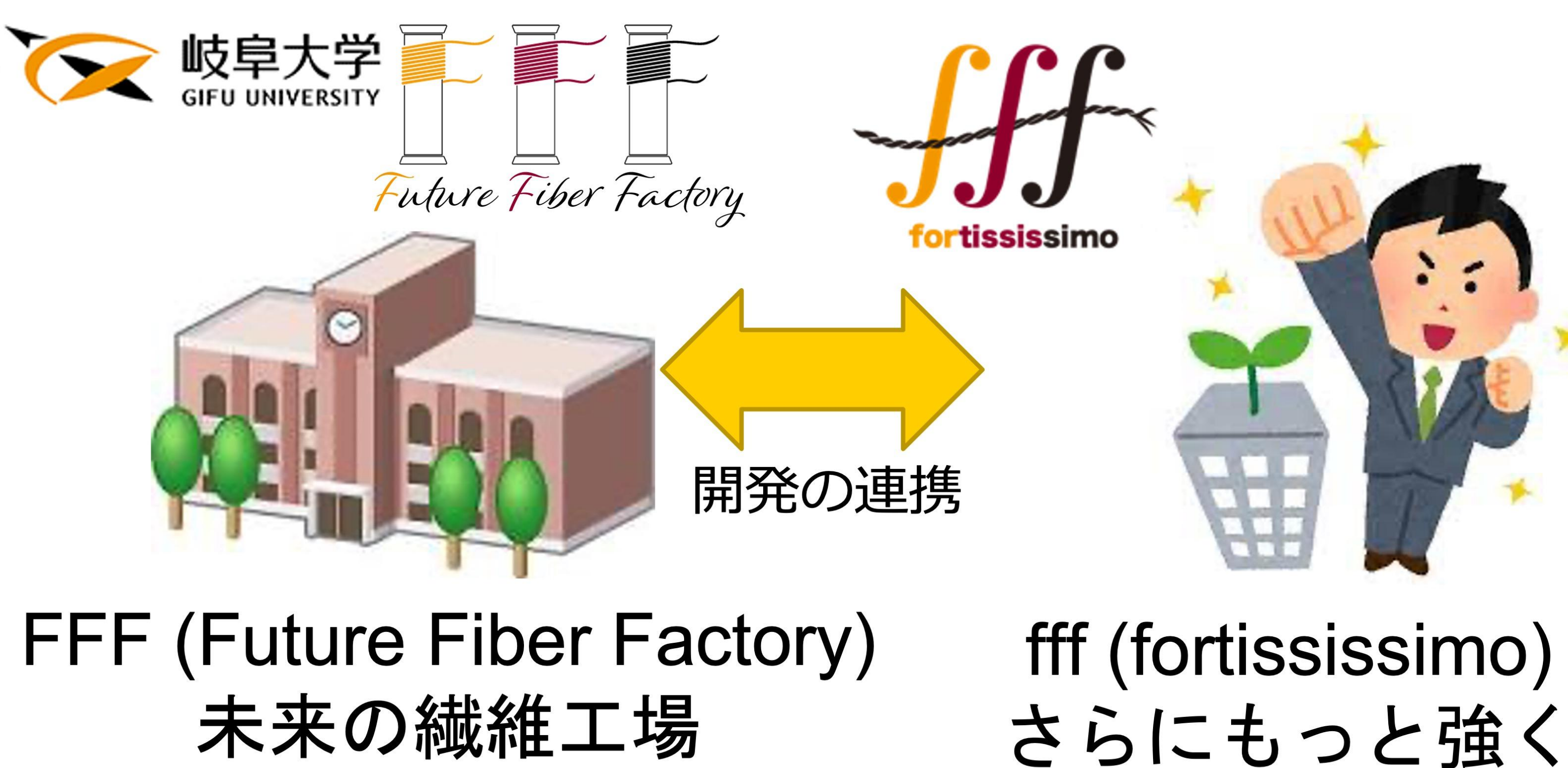


基盤技術



国内唯一の炭素繊維
開発ライン in 岐阜大学

スタートアップの活用



大学とスタートアップの密な連携（共同開発プロジェクトの実施）
オールジャパン（川上から川下企業まで）の連携体制を構築中

廃棄物を資源へ 未利用炭素資源循環コンソーシアム

岐阜大学 高等研究院 Guコンポジットセンターの取り組み

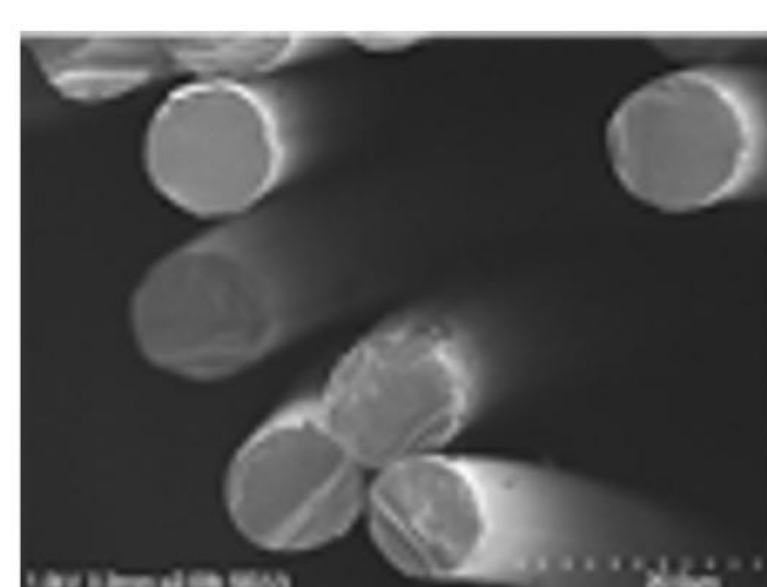
Guコンポジットセンター FFF工場長 入澤寿平

3 領域からなる研究組織

機能材料領域

領域長 入澤寿平

本領域では、複合材料における母材となる樹脂やセラミクス、強化材となる新規炭素繊維や新しいフィラーの可能性を探り、新機能を有した複合材料の未来を拓きます。



【研究・開発分野】

- ▶ 機能性高分子繊維材料
(人工筋肉、スポーツ用品、多孔質繊維)
- ▶ 炭素繊維、ナノカーボン材料
(サステナブル原料、低コスト、低製造エネルギー)
- ▶ サーキュラーデザイン複合材料
(資源・原料、リサイクル・リユース、分解の化学)

【構成員】

材料科学の専門家を中心とした15名の研究者



構造材料領域

領域長 内藤圭史

航空機や自動車に限らず、構造材料なくして製品は成り立ちません。本領域では、構造材料の高性能化に資する 研究・開発を行います。

【構成員】

材料工学、機械工学の専門家を中心とした15名の研究者



次世代材料領域

領域長 三輪洋平

本領域では、幅広い材料 分野をターゲットとして、次世代の新材料開発を目指して実験と理論計算の両面から基礎研究を行います。



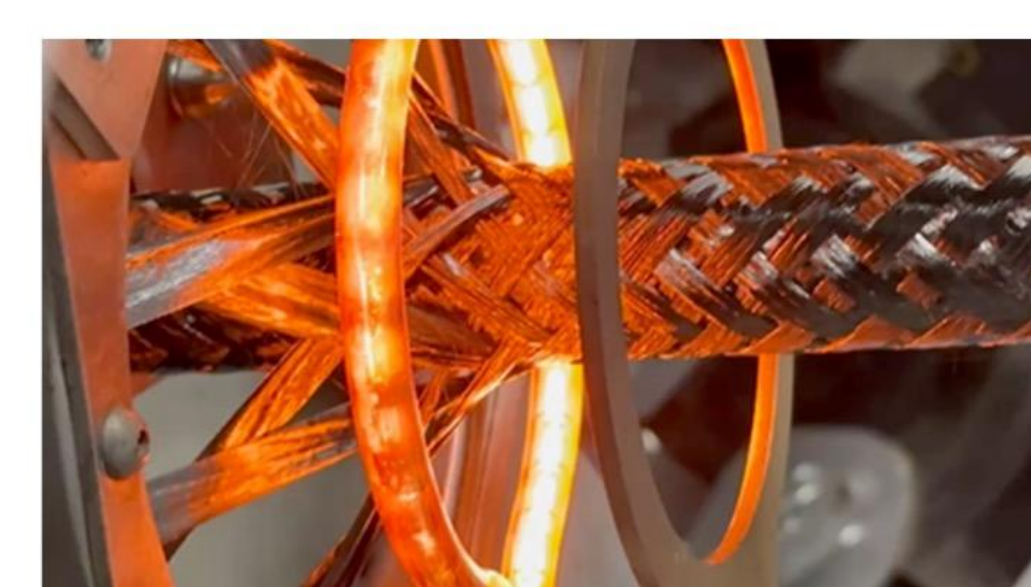
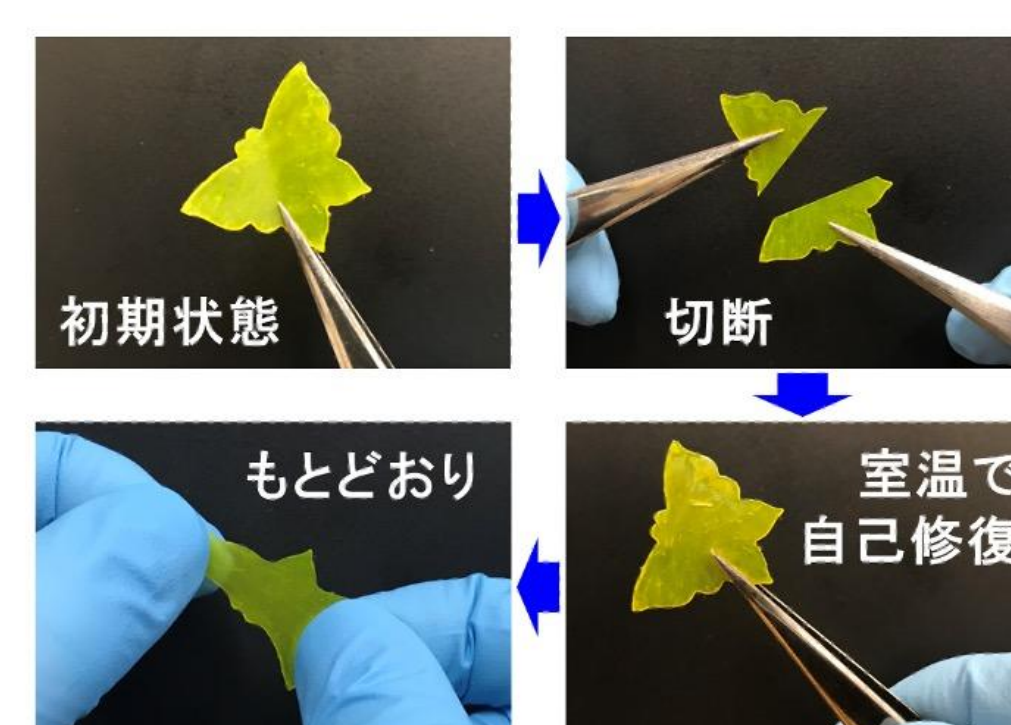
センター長 仲井朝美

【研究・開発分野】

- ▶ 自己修復性高分子材料
- ▶ CO₂ 応答性高分子材料
- ▶ 高強度ゲル材料
- ▶ 機能性液晶材料 など

【構成員】

幅広い分野の化学を専門とする15名の研究者



特任教授 1 名
特任助教 1 名

未利用炭素資源循環コンソーシアム（2026年10月始動）

九州大学、東洋炭素株式会社、他 6 社初期参画予定

成り行きの姿

ありたい姿



東海国立大学機構 岐阜大学
Guコンポジット研究センター

〒 501-1193 岐阜県岐阜市柳戸 1 - 1
TEL : 058-293-2530
E-mail : g_cc@gifu-u.ac.jp
Website : https://www1.gifu-u.ac.jp/~g_cc/